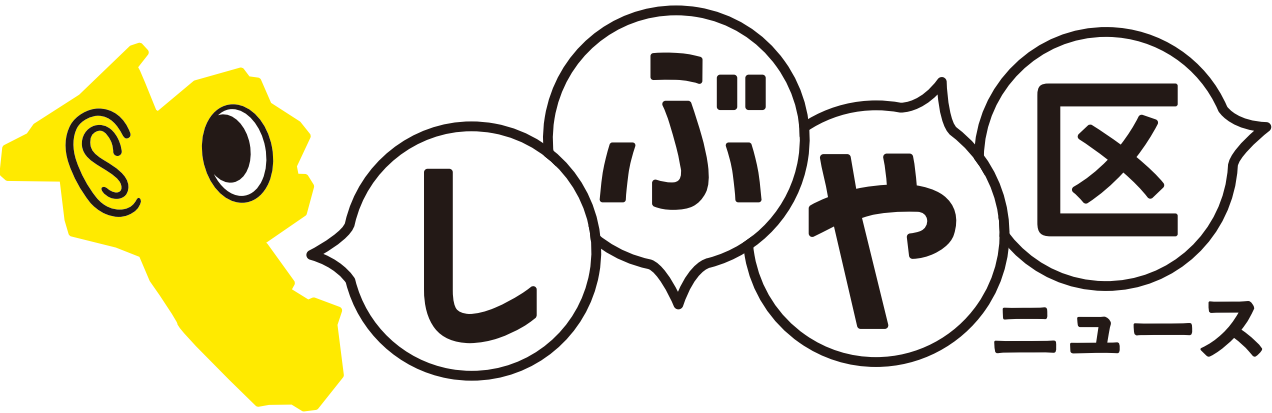
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年） 3月15日
No.1355

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式 Twitter｜@city_shibuya

「渋谷をつなげる30人」プロジェクト参加者の皆さん

人のつながりが街を創る。
渋谷区で始まる、新しいライフスタイル。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

平成29年 第1回区議会定例会
区長所信表明（抄）

3月2日（木）の区議会定例会本会議における長谷部健区長の所信の一部を掲載します。

▲松濤美術館公募展表彰式にて

区長に就任してからの2年を振り返ると、渋谷区ならではの手厚い福祉や教育を継承しつつ、新たなアイデアを加え、さらに発展させようと取り組んできた手ごたえを感じています。

社会経済情勢が大きく変化している時代を捉え、将来にわたって区政を発展させていくため、昨年、20年後を展望した渋谷区基本構想を区議会のご議決を得て策定しました。そして、本年2月、この基本構想において政策分野別に定めた7つの未来ビジョンの着実な実現を図るため、「渋谷区長期基本計画」、「渋谷区実施計画2017」を策定しました。

今後は、これらの計画に基づき、さまざまな施策を展開し、基本構想に掲げる「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」、区民が誇れる「成熟した国際都市」の実現を目指していきます。そのためにも、区議会をはじめ、区民のみならず、事業者、大学、NPO、ボランティア、来街者など、多くの人々のご理解とご協力が不可欠です。ハンドブックやプロモーション動画などにより、わかりやすく情報を発信・周知するとともに、渋谷区の未来を考えるワークショップや、AI（人工知能）を基本構想のアンバサダー（大使）として取り入れてまいります。

1　教　育

加速するICT・AI・グローバル化に対応し、子どもたちにICT機器を活用して問題を解決する力や外国語、とりわけ英語でコミュニケーションする力を身に付けさせ、社会に送り出すことは、私たちの責務とも言えます。そこで、ICT教育では、全区立小中学校の児童・生徒と教員に、1人1台タブレット端末を貸与し、いつでも、どこでも安心して使うことができる教育システムを、9月から導入いたします。

また、ALT（英語指導助手）の派遣日数を小学校へは約2倍に、中学校へは2～3倍に増やすとともに、「英語漬け」の生活を体験する「イングリッシュキャンプ」を試行するなど、子どもたちの英語によるコミュニケーションの意欲や能力を高めてまいります。そのほか、周囲とのコミュニケーション等に課題を抱えているものの、特別な才能を秘めた子どもたち、いわゆる「ギフテッド」について、その才能を伸ばし、将来につながる学びが展開できるよう、新たな教育システムの構築を目指します。

▲代々木山谷小学校 ICT教育授業

2　子育て支援

待機児童解消に向けた保育施設の確保・整備は、区政の最重要課題の一つです。昨年、第2回定例会で、「29年度からの3年間で1,400人規模の定員拡大」を目標とすることを申し上げましたが、入所申込者数が引き続き増加していることから、1年前倒しで実現できるようスピードをさらに加速させ、29年度は800人規模での定員拡大を図ることとしました。また、30年度には、600人規模の定員拡大を予定しています。

母子保健法と児童福祉法が改正され、母子健康包括支援センターの設置に努めることが定められました。この機会に、現在、保健所が行なっている妊娠前から出産・子育て期にいたるまでの健診や相談事業等と、子ども総合支援センターが行なっている虐待への対応等を一体化し、子どもを持つすべての家族を包括的に支援する「渋谷区版ネウボラ」として、母子健康包括支援センターを整備いたします。

3　区民福祉の増進

あらゆる人が、自分らしく生きられる街を実現するため、これまでも高齢者や障害者が安心して暮らせる環境の整備に努めてきました。その基盤となる施設として、保育園、認知症カフェ、地域包括支援センター、高齢者・障害者・一般世帯向け住宅38戸を備えた幡ヶ谷二丁目複合施設が29年度に完成します。また、30年5月には、旧本町東小学校跡地に特別養護老人ホーム100床、認知症高齢者グループホーム2ユニット18人等を中心とする施設を開設します。さらに、老朽化に伴い大規模改修が必要な高齢者ケアセンターについて、特別養護老人ホームを中心とした施設に整備するための計画策定に着手します。

▲旧本町東小学校跡地複合施設（仮称）外観完成予想図

また、認知症初期集中支援チームなどの事業に加え、29年度からは、日常生活圏域ごとに協力医を配置し、地域包括支援センター職員が、医療に関していつでも相談できるようにします。

本区には、特色のあるお土産がありません。そこで「渋谷みやげ」を作り、これを障害者の就労支援の一環として、福祉作業所等の新製品の開発と販売促進に結び付けたいと考えています。すでに昨年から、区内の障害者施設とデザイン専門学校生による製品開発を開始し、3Dプリンター等を活用した渋谷ならではのアイデアが生まれています。引き続きアイデアを募集し、商品化につなげ、区内の企業やNPOと連携して販売促進を図っていきます。

4　東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

本区は、競技の普及啓発と気運醸成を図るため、ウィルチェアーラグビーなどの競技を支援するほか、障害者サポートや英会話サポート等の講座を開催しているところです。

今後は、区内競技種目を区スポーツ施設で観戦する機会をつくり、その迫力や魅力、選手の躍動感を直接体験し、さらに関心を高めるとともに、おもてなし事業についても、講座の種類や対象を拡充してまいります。加えて、レガシーとしてボランティア文化を根付かせることを目指したいと思います。

▲おもてなし関係者スキルアップ事業（英会話サポート）

5　安全・安心のまちづくり

本町地区の木造密集地域の不燃化を促進するため、道路や公園の整備、建築物の建替促進事業を行なっていますが、発災時の通電火災による延焼を防ぐため、本町地区の不燃化特区の指定を受けた地域で、新たに感震ブレーカー機器を無償配付します。

また、避難所生活でのより高いプライバシーが確保できる「ワンタッチ式のパーテーション」を、5か年計画で全避難所に配備します。

巨大ターミナル駅と多くの来街者を抱える本区では、発災時の帰宅困難者対策が重要です。防災機能とまちの景観形成とを兼ね備えた新たな試みとして、「シブヤ・アロープロジェクト」を立ち上げます。これは、矢印・モニュメントを複数か所に設置し、災害時には、帰宅困難者支援（受入）施設の開設までの間、来街者を、安全に留まれる一時退避場所へ誘導する案内サインとなるものです。

6　コミュニティーとまちづくり

安全・安心なまちづくりの土台となるのは、地域の力です。ちがいを超えて、人々がつながるダイバーシティを実現するには、渋谷を愛する全ての人々が、渋谷の未来に向け、力を合わせていくことが必要です。そこで、地域コミュニティーの存在意義を明確化するため、本定例会に地域活性化のための条例案を提出しています。ご議決後は、本条例に基づき、町会等の活動へ財政的支援を行うほか、地域活動への参加に役立てていただくため、地域デビューマップを作成し、定年退職世代の方を対象に配付します。

また、具体的なコミュニティー活性化策として渋谷版隣人祭り「おとなりサンデー」を実施し、地域の人々のつながりを強め、次世代の地域人材を発掘していきたいと思います。

渋谷は、個性豊かな「まち」の集合体です。地域の資源に少し工夫を凝らすことで、日本ならではの風情あふれるまちを海外の多くの人々にも体験してもらうことができると感じています。そのために、渋谷に集う多様な人々のアイデアやノウハウを集め、「渋谷モデル」を構築していきます。

7　持続可能な行財政運営

29年度当初予算案は、基本構想の理念「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」の具現化を進め、より良い未来の渋谷を創造する施策を展開するため、これまでで最大規模の予算となっています。財政規律の維持に留意し、財源

確保に必要な措置を講じていますが、区民の期待に応えていく上で何よりも重要なことは、行政の質そのものを高めていくことだと考えています。

この点に関し、私は、「オウンドメディアの強化」を推進し、情報発信力の強化と双方向性のコミュニケーション基盤の実現に取り組んできました。昨年から区ニュースを刷新するとともに全戸配布を実施したほか、コミュニティFMを活用した区民参加型の広報番組の放送を開始しました。また、区ウェブサイトについても、あらゆる人が使いやすく、必要な情報を素早く入手できるよう、この2月にリニューアルを行なったところです。29年度は、区ウェブサイトのリニューアルをさらに進め、全ページにわたる見直しを行い、区民の利便性の一層の向上を図ります。

2月から、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を使用し、予防接種等の情報の提供を始めていますが、今後は、このSNSの特性を活用し、区民一人ひとりに応じた情報提供の仕組みを確立していきます。

もう1点は、ICT基盤の整備です。行政サービスの多様化に伴い、窓口での手続き等も複雑化・煩雑化しています。新庁舎移転を契機に、区の情報システムやネットワークなどのICT基盤を刷新し、区民の利便性の向上と行政コストの低減を図っていきます。

YOU MAKE SHIBUYA（夢行く渋谷）

一人ひとりが渋谷のまちづくりの主役です。一緒に未来の渋谷、ロンドン、パリ、ニューヨークと並ぶダイバーシティ&インクルージョン*のまちを創っていきましょう。

＊ 人々のあらゆる多様性を受け入れエネルギーへと変えてゆくこと

区長の発言全文および29年度当初予算案の概要は、区HPに掲載しています。

コスモプラネタリウム渋谷　春の新番組

Starlit Journey ～選べる4つの「星×旅」プラン～

今日は、どこで星空を見上げよう？

世界には数多くの「星」に関する名所があります。「星」というテーマで旅をしてみると、その土地の新たな魅力を発見できます。今回は、厳選した「星×旅」プランを4コース用意しました。行き先は皆さん次第。解説員と一緒に星空旅行へいざ出発！

▶投影開始　4月1日（土）

投影スケジュール（4月1日～7月9日）

※投影は40分間（ファミリータイムは30分間）

【平日】

13:00・15:00　ダークマターを探せ!

14:00・16:00　Starlit Journey～選べる4つの「星×旅」プラン～ 新番組

19:00　Starry Music ～癒しの歌声 アルケミスト～

【土・日曜日 祝日】

11:00・12:00　ファミリータイム　ニュージーランドで南の星を見よう 新番組

13:00・15:00・17:00　ダークマターを探せ!

14:00・16:00　Starlit Journey ～選べる4つの「星×旅」プラン～ 新番組

18:00・19:00　Starry Music ～癒しの歌声 アルケミスト～

▶場所　文化総合センター大和田12階　**▶定員**　各回120人

▶費用　600円、小中学生300円　※当日施設で観覧券を購入してください。

＼4月1日から／6回観覧すると、1回無料で観覧できるようになります。

▶休館日　月曜日（祝・休日の場合は翌日）、3月28～31日

プラネタリウム貸切サービスが始まります

▶開始日　6月1日（木）から

貸切投影（一般投影枠1回分）

▶申込

区内在住・在勤・在学の人

利用日の6か月前～2か月前の日に

電話・ファクスで

※上記以外の人は利用日の5か月前から

※いずれも先着（1日1団体）

▶料金　1回60,000円から

※申請書は4月1日からコスモプラネタリウム渋谷HPでダウンロード可

※1時間単位の貸切サービスもあります。詳しくは問い合わせてください。

問コスモプラネタリウム渋谷（☎3464-2131 FAX3464-2148）

特別区職員（Ⅰ類）採用試験を実施します

● **第1次試験日　5月7日（日）**

試験区分	採用予定人数	主な受験資格（30年3月31日現在）	
事　務	980人程度	日本国籍を有し、昭和61年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人	
土木造園（土木）	49人程度	〃	
土木造園（造園）	16人程度	〃	
建　築	55人程度	〃	
機　械	23人程度	〃	
電　気	27人程度	〃	
福　祉	83人程度	国籍を問わず、昭和63年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人	・社会福祉士または児童指導員の資格を有する人 ・保育士となる資格を有し都道府県知事の登録を受けている人
心　理	36人程度	国籍を問わず、昭和53年4月2日以降に生まれた人	学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）の心理学科を卒業した人またはこれに相当する人
衛生監視（衛生）	34人程度	日本国籍を有し、昭和63年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人	食品衛生監視員および環境衛生監視員の資格を有する人
衛生監視（化学）	5人程度	〃	
保健師	69人程度	国籍を問わず、昭和53年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人	保健師の免許を有する人

※平成8年4月2日以降生まれで、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）を卒業した人（30年3月までに卒業見込みの人を含む）、または同等の資格があると特別区人事委員会が認める人も受験可。

※資格・免許は、30年の春までに行われる国家試験などで資格・免許を取得見込みまたは登録見込みの人も含む。心理の試験区分は、30年3月までに大学の心理学科を卒業見込みの人も含む。

※事務は点字による受験可。

● **申込方法**

区　分	申込先	申込期間
インターネット	特別区人事委員会HP	4月1日10:00～ 4月10日17:00（受信有効）
郵送	〒102-0072 千代田区飯田橋3-5-1 特別区人事委員会事務局任用課	4月1～6日（消印有効）

※申込書・試験案内は各区役所・特別区人事委員会事務局で配布。

※渋谷区での採用を希望する人は、第一希望区に「渋谷区」と記入してください。

● **Ⅰ類採用試験【土木・建築新方式】を9月3日に実施します**

Ⅰ類の「土木造園（土木）」「建築」は、【一般方式】（5月7日第1次試験実施）に加え、【土木・建築新方式】を実施します。受験資格は【一般方式】と同じです。

※詳しくは特別区人事委員会HPをご覧ください。

※【土木・建築新方式】と【一般方式】は併願不可。

● **Ⅰ類採用試験【一般方式】に「心理」を、経験者採用試験・選考に「福祉」を29年度から追加します**

これまで各区などが採用選考を実施していた職種「心理」は、特別区人事委員会が試験を実施します。

また、経験者採用試験・選考の対象職種を拡大し、職種「福祉」を追加します。

※Ⅰ類と経験者の採用試験は併願不可。

問職員課人事係（☎3463-1379 FAX5458-4987）
特別区人事委員会事務局任用課採用係（☎5210-9787 FAX5210-9708）

\4月2日は世界自閉症啓発デー/ ～Warm Blue 2017 キャンペーン～

毎年4月2日は、国際連合が定めた「世界自閉症啓発デー」。
世界中の街がテーマカラーのブルーに染まり、都内各所でさまざまなイベントが行われ、区内と近隣でも以下の催しを実施します。

3月24日(金)～4月5日(水)

区役所仮庁舎ブルーデコレーション

4月2日(日)

日本障がい者サッカー連盟(10:00～15:00)
▶会場　神南小学校
ブルーフォト撮影会、障がい者サッカー体験会など

ブルー・カー・ドライブ(13:00から)
▶ルート　区役所仮庁舎～青山～東京タワー

ZENRYOKU50(ぜんりょく)(13:00～16:00)
▶会場　渋谷モディ裏通り(神南1-20-2)
50m走の1/100のタイムを計測

HAND STAMP ART PROJECT(ハンドスタンプアートプロジェクト)(13:30～16:00)
▶会場　渋谷ミライラボ(神宮前5-29-9-102)
ブルーのスタンプで
幸せのブルーバードを作る

MAZEKOZE(まぜこぜ) ART3展(入場無料)
4月5日(水)まで 11:00～19:00

MAZEKOZEトーク
3月27日(月)18:00～20:00(開場17:30)
▶出演　一般社団法人Get in touch(ゲットインタッチ)代表　東ちづる氏
大空小学校初代校長　木村泰子氏
やまなみ工房施設長　山下完和氏
▶費用　1000円
▶会場　伊藤忠青山アートスクエア
(港区北青山 2-3-1 シーアイプラザ地下1階)

自閉症の人のみならず、見えない人、聞こえない人、車イスの人、ダウン症の人…色とりどりの私たち、みんなで青いものを身につけて渋谷の街に出ましょう。「まぜこぜ」の心地よさを一緒に体感しましょう。私たちはすでに「まぜこぜの社会」で暮らしているのですから。

▲Warm Blue 2016 ハチ公前にて
Get in touch代表
東 ちづる氏

4月2日(日) スタンプラリーで オリジナルブルーグッズをもらおう
東京タワー、伊藤忠青山アートスクエア、区役所仮庁舎、神南小学校、渋谷モディ裏通り、渋谷ミライラボのうち3か所

※詳しくはGet in touch!WB2017特設HP(http://getintouch.or.jp)をご覧ください。
問障害者福祉課福祉計画推進係(☎3463-1922 FAX5458-4935)

郷土博物館・文学館

東4-9-1(〒150-0011)
☎3486-2791 FAX3486-2793

企画展「なつかしき昭和の暮らし」
▶日程　3月26日(日)まで
▶内容　戦後以降の渋谷の暮らしを、家電・住宅・流行という3つの切り口から紹介(室内再現あり)。

▲初期の携帯電話　▲ほうろう看板

入館料　100円、小中学生50円
※10人以上の団体は2割引き
※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
開館時間　11:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日　月曜日(祝・休日の場合は翌日)

◎渋谷区文化財
28年11月24日に3件を登録・指定しました。
●指定有形文化財　典籍(非公開)
名　称　自昌院自筆法華経 8巻
所在地　神宮前3-8-9 妙圓寺
●指定有形文化財　歴史資料
名　称　板碑 2基(下写真 左2点)
所在地　郷土博物館・文学館
●登録有形文化財　歴史資料
名　称　板碑 1基(右写真 右1点)
所在地　郷土博物館・文学館

ふれあい植物センター

東2-25-37(〒150-0011)
☎5468-1384 FAX5468-9385

企画展「多肉植物ってなんだろう?」
▶日程
3月26日(日)まで

多肉植物型のクッション▶

\ イベント /
◎無料配布:ゴーヤとアサガオの種子
▶日時　4月1日(土)10:00から
▶定員　各500人(1人1袋)
▶申込　当日会場で

入園料　100円、年間パスポート1,000円(在住の小中学生、60歳以上の人は無料)
※講座・実習などに参加する場合も別途入園料が必要
開園時間　10:00～18:00(入園は17:30まで)
休園日　月曜日(祝・休日の場合は翌日)

青少年宿泊施設 4月受付分から利用資格と申込方法が変わります

▶利用資格　区内在住・在勤・在学の人を申込代表者とするグループ(1人利用可)
▶申込　利用日2か月前の月の1日から利用日3日前までに電話で仮予約後、区役所仮庁舎第1庁舎2階子ども青少年対策課青少年育成係で
※アクティブ峰の原は、郵送・ファクスで申込可(利用日の7日前必着)
▶受付開始日
●代表者が区内在住の人
受付1日目12:00までに電話で(抽選)
15:00から電話で(先着)
●代表者が区内在勤・在学の人
受付2日目から電話で(先着)

アクティブ峰の原
(長野県須坂市大字仁礼字峰の原3153-539)

新島青少年センター
(東京都新島村字瀬戸山)

問子ども青少年対策課青少年育成係(☎3463-2578 FAX5458-4942)

河津さくらの里 しぶや　\宿泊者限定/ お得な情報

チョコレートファウンテンのサービス
4月1日(土)～10日(月)

伊勢海老お造りサービス
4月11日(火)～28日(金)の平日
宿泊初日の夕食時に提供

※詳しくは河津さくらの里 しぶやHPをご覧ください。
問河津さくらの里 しぶや(☎0558-32-1020)
河津さくらの里 しぶや東京事務所(☎3464-2424 FAX5489-9781)

出産育児一時金の支給

国民健康保険の加入者が出産したとき、42万円を支給します。

▶**支給方法**

1「直接支払制度」を利用する

出産する医療機関などに保険証を提示して、手続きをする。

2 医療機関が被保険者に代わって受け取る「受取代理制度」を利用する

出産予定日の2か月前から国民健康保険に申請

- 1・2を利用すると国民健康保険から直接医療機関へ出産育児一時金を支払います。
- 被保険者は出産費用から42万円を差し引いた差額を医療機関に支払います。
- 出産費用が42万円未満の場合は、国民健康保険から世帯主に差額分を支払います。

1・2を利用しない場合

出産後、国民健康保険へ申請

▶**申請期限**　出産日の翌日から2年以内

※妊娠12週を超えた(85日以上)死産、流産も含みます。
※海外で出産した場合は、出産した人が帰国後に申請してください。
※申請書は区HPでダウンロード可
※詳しくは問い合わせてください。

ハッピーマザー出産助成金の支給

出産時の経済的負担の軽減を図るため、出産した人に出産助成金を支給します。

▶**対象**

出産日の3か月前から申請日現在まで、継続して区内に住民登録があり、健康保険に加入している人
※妊娠12週を超えた(85日以上)死産、流産も含みます。

▶**支給額**

1人の出産につき限度額10万円
※加入している健康保険から付加給付が支給される場合は、その額を差し引いた額

▶**申請に必要なもの**

- 母子手帳または出生証明書
- 出産した人の健康保険証の写し、ハンコ、口座番号
- 付加給付金額を証明する書類

▶**申請期限**

出産日から1年以内
※申請書は区HPでダウンロード可

▶**申請場所**

区役所仮庁舎第1庁舎2階国民健康保険課、出張所・区民サービスセンター
※詳しくは問い合わせてください。

問国民健康保険課給付係(☎3463-1782 FAX5458-4940)

国民年金
会社などを退職したときは手続きが必要です

60歳未満で、厚生年金や共済組合の資格を喪失した人は、国民年金加入の手続きが必要です。同時に扶養されていた配偶者も、国民年金の種別変更の手続きが必要です。

▶**申請に必要なもの**　・年金手帳
・喪失日がわかるもの(資格喪失証明書など)

※詳しくは問い合わせてください。

問国民健康保険課国民年金係(☎3463-1797 FAX5458-4940)
日本年金機構渋谷年金事務所(☎3462-1241)

後期高齢者医療制度　葬祭費を支給します

後期高齢者医療制度の加入者の葬儀を行なった人に葬祭費を支給します。

▶**支給額**　70,000円

▶**申請に必要なもの**　・亡くなった人の被保険者証
・葬儀代の領収書(原本)
・申請者のハンコ
・銀行などの口座番号を確認できるもの

▶**申請期間**　葬儀を行なった日の翌日から2年以内

▶**申請場所**　区役所仮庁舎第1庁舎2階国民健康保険課高齢者医療係

問国民健康保険課高齢者医療係(☎3463-1897 FAX5458-4940)

国民健康保険
保険料特別徴収仮徴収額を通知します

現在特別徴収(年金からの天引き)で保険料を納付している世帯は、2月に特別徴収した金額と同額を4・6・8月の各月に特別徴収することになり、これを仮徴収といいます。該当する世帯主へ、29年度保険料の特別徴収仮徴収額のお知らせを3月下旬に送付します。
特別徴収を中止したい場合は、普通徴収(口座振替)に変更できます。
※詳しくは問い合わせてください。

問国民健康保険課資格賦課係(☎3463-1781 FAX5458-4940)

臨時福祉給付金(経済対策分)の対象者に申請書を郵送します

▶**対象**　基準日(28年1月1日)に区内に住民登録があり、28年度特別区民税・都民税が課税されていない人(課税されている人の被扶養者・生活保護制度の被保護者などを除く)

※税未申告の人は、申告すれば対象になる可能性があります。
※28年1月2日以降に渋谷区に転入した人は、28年1月1日時点の住民登録地の区市町村へ問い合わせてください。

▶**支給額**　1人につき15,000円(支給は1回限り)

▶**申請から支給までの流れ**

①3月15日に区から対象者に申請書類を郵送
②必要事項を記入した申請書などを、同封の返信用封筒で郵送

申請期限　8月18日(消印有効)

③確認後、区から支給決定通知書(ハガキ)を郵送
※申請書などに不備があると支給が遅くなります。
④4月中旬以降(申請書の受付から約1～2か月後)、指定口座へ振込

渋谷区臨時給付金コールセンター

0120-926-690

月～土曜日(祝・休日を除く)8:30～17:00

渋谷区臨時給付金専用受付窓口

▶**日時**　3月15日(水)～8月18日(金)(土・日曜日、祝日を除く)8:30～17:00

▶**場所**　区役所仮庁舎第1庁舎2階税務管理係

「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意ください

- 区がATM(銀行・コンビニエンスストアなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。
- 自宅などに、区や厚生労働省の職員を名乗って訪問があったり、不審な電話がかかってきた場合は、迷わず110番してください。

問税務課税務管理係(☎3463-4009 FAX5458-4913)

しぶや区ニュース各戸配布コールセンターの電話番号が変わります

区ニュースが届かない場合、配布を停止したい場合など、区ニュースの配布に関する問い合わせは、各戸配布コールセンターで受け付けています。
各戸配布を行う事業者の変更に伴って、4月1日から電話番号が変わります。
おかけ間違いのないようご注意ください。

4月1日からは

FREE 0120-900-916

月～土曜日9:00～18:00 ※祝・休日、1月1～3日を除く

※現在のコールセンター(0120-428-421)は3月31日で終了

問広報コミュニケーション課広報広聴係(☎3463-1287 FAX5458-4920)

渋谷のラジオで出張インタビュー

30人の思いから始まる、渋谷区のまちづくり。

地域に関わる人々のアイデアによって、社会的課題を解決する取り組み「渋谷をつなげる30人」プロジェクト。今回は、参加者の皆さんと主催者代表の野村さんに、プロジェクトについてお話を伺いました。

「渋谷をつなげる30人」プロジェクトとは？

渋谷のあらゆる課題を協力して解決していく渋谷の同級生。

渋谷区基本構想で掲げる20年後の渋谷区の未来像「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」を実現するために、渋谷に関わりのある企業から19人、行政・NPO・区民から11人が集まり、多様性のあふれるメンバーで構成されています。組織や立場の異なるメンバーが「つながり」を深めながら、よりよい地域社会を作り出すことを目指し、約半年かけて立案・実行するまちづくりプロジェクトです。2月23日には第1期生のメンバーによる最終報告会が行われ、さまざまなアイデアが発表されました。

詳しくはこちらへ　渋谷をつなげる30人　HP http://shibu30.com/　Facebook https://www.facebook.com/shibuya30nin/　主催：（株）フューチャーセッションズ　協賛：渋谷区

NTT都市開発（株）　商業事業部
今村浩太郎（いまむらこうたろう）さん

さまざまな人と
つながることで、
新しい気付きが
ありました。

コクヨ（株）　ファニチャー事業本部
多田将英（ただまさひで）さん

――「渋谷をつなげる30人」プロジェクトに参加した理由を教えてください。

今村： 私は、仕事を通してこの活動のことを知り、渋谷を盛り上げたい、という思いから参加しました。

多田： 私の場合は、渋谷で仕事をする機会が非常に多く、渋谷への思い入れが膨らみ、こういう活動にもぜひ取り組みたいと思い参加しました。

杉本： 社外の多くの方と関わりながら、企画を形にしていくプロセスや、そのためのスキルを学べる貴重な経験になると思い、参加を決意しました。

高安： 企画の作り方や事業の進め方などを勉強したいという思いから参加しました。

矢野： 代官山をもっとスマートシティにしたいと思い、参加しました。渋谷区長がよく言われている「ロンドン、パリ、ニューヨーク、渋谷区」、これに乗っかってみようという思いです。

――皆さんはこのプロジェクトで「新しい渋谷のスポーツ＆モビリティ（移動性）」をテーマに活動していますが、具体的にどのような内容なのでしょうか？

今村： スポーツには健康というイメージがありますが、それだけではなく、渋谷区が抱える社会問題も、同時に解決できないかという視点に立って考えています。特にエネルギーや、電力の問題に関して、スポーツは有効な手段になるのではないか、ということを検討しています。例えば、日々のちょっとした運動で、スマートフォンが充電できるというような、災害時に役立つことにつなげていけたらと考えています。

多田： 渋谷に集まる人たちが楽しみながらスポーツをすることで、そこで発生するエネルギーを電気に変えられないかと模索しています。例えば、振ると発電するライトや、身に付けて動くだけで蓄電できる電池などがあります。そういう既存品を、より効率的に使うことで、防災対策に使ったり電気の大切さを啓発したりできないかと考えています。

高安： 渋谷区の基本構想に「思わず体を動かしたくなる街」とあります。私たちはスポーツが好きで、スポーツを通じて、その基本構想に沿った何かを生み出せないか、ということを軸に考えています。

矢野： 私は今回のプロジェクトに参加している30人の中で一番年上なんですが、年をとったら健康でいないとダメだと常々思っていました。そこで、私は代官山で月2回のノルディックウオーキング（2本のポールを使用したウオーキング）というものを企画し、実施しています。そういった活動や経験を、何か役に立てられるように関わりましたね。

――この活動に参加して、普段の仕事で変化はありましたか？

多田： 多様な分野の人たちが集まり、それぞれが持つスキルやリソース（資源）をうまく融合することで、今までの自分たちだけでは考えつかなかったような価値を生み出せることが、とても大きな気付きになりました。

杉本： これまでは、いかに効率的に結論を出すかということを重要視していました。それが求められている部分でもあったので、体に染みついていました。プロジェクトでは、全員が主体的に考え、多くの意見を出すことを重要視します。この考え方に有効性を感じたので、社内会議に活用しています。

高安： このプログラムは、渋谷区のいろいろな場所を使って活動するんです。場所が変わるとそこに住む人の顔や暮らしも見ることができ、そうやって地元に密着することで見えてくる視点を仕事の中でも生かしたいです。

矢野： 30人みんなが前向きなんですよ。どうやったらよくなるかという方向だけを見て、考えているので、僕も思いついたら即行動ということで、現在代官山でもいろいろな活動を企画しているところです。僕は50年前のことはお話しできるけど、これからのことは皆さんの考えから勉強させていただくことがとても多くて、刺激になっています。

――2月23日の最終報告会をもって、いったん終了となりましたが、今後の皆さんの目標などを教えてください。

今村： 渋谷区って、こういう活動に行政も参加する面白い街だと思うんです。僕らのスポーツで社会問題解決というアイデアも、ちょっと変わっているけど面白い。そういうワクワクをこれからも作り出せていけたらと思います。

多田： 終了というよりここからが本当のスタートですね。我々の取り組んできたことを発信してより多くの賛同者を募り、計画を具現化していく段階だと考えています。ここからエスカレーション（段階的に拡大）するイメージで、必ず何かの成果につなげたいです。

杉本： 普段の運動によって、社会問題が解決できるかもしれない。それが、渋谷区がきっかけとなって世界中に広がっていったらいいなと思っています。電力、エネルギーに対する問題に対して、行政だけではなく、個人の行動で少しずつ緩和できるという取り組みを広げていきたいですね。

高安： 年齢も職場も違う人たちが集まって、面白いアイデアがたくさん生まれました。これを2020年にどう形にするか、渋谷区基本構想にどうつなげていくかというのがこれからの課題です。また自分のフィールドへ戻って、ここで生まれたアイデアを実際に動かしていくのは自分たちなので、本当の意味でこれからが大切だと思っています。

矢野： 文化を発信してくことで街を良くする。これからも、勉強して新しいことを提案していきたいですね。

セコムトラストシステムズ（株）　業務推進部
杉本太一（すぎもとたいち）さん

京王電鉄（株）　戦略推進本部 事業創造部
高安勝大（たかやすかつひろ）さん

代官山商店会　会長
矢野恒之（やのつねゆき）さん

（株）フューチャーセッションズ 代表取締役
野村恭彦（のむらたかひこ）さん

――「渋谷をつなげる30人」プロジェクトを始めたきっかけを教えてください。

私の仕事は、ファシリテーションという、対話を促す役割です。さまざまなバックグラウンド（背景）を持っている人たちが、一緒に会話して、理解しあって、変化を起こしていく。それを促すという仕事です。もともと渋谷区に住んでいて、長谷部区長とお話しした時に、「どうすればタウンミーティングをもっとワクワクしたものに変えられるだろうか」と相談を受けました。その時に、これは僕がやるべきことだと思ったんです。みんながただ質問をして陳情するのではなく、一緒になって考える場を作る。そういう思いで始めたのが「"かも"づくりフューチャーセッション*」です。この取り組みを、もっと区内でやっていこうと考え、今回の「渋谷をつなげる30人」プロジェクトを始めることになりました。

*未来の渋谷の可能性をひろげるため、渋谷らしい暮らし方、遊び方、働き方を考えるシンポジウム（区主催）

――今回のプロジェクトを通して、参加者の変化をどのように感じましたか？

原宿if spaceの壁に落書きができるスペースがあるんですが、そこに「会社も変わるし、俺も変わる」ということを書いてくれた人がいたんです。その宣言に、非常に心を打たれました。今回皆さんは、社外の人と関わりながら、自分のやりたいこと、思いを引き出していった。その自らの思いを実行するために、いかに自分の会社を動かすか、という考えになったんです。会社は手段で、自分の作りたい社会が目的なんです。そうやって自分も会社も変わって、社会を作っていくという意識になった人がたくさんいる。そういう人たちを見ると本当にうれしいです。

――今後の目標を教えてください。

今の社会は、問題を解決しようとしたときに、「弱者を助ければよい」という考えがあるんです。でも僕は、誰もが問題を解決する主体になれると思っています。力の強い人が弱い人を助けるのではなく、みんなが自分の強みを生かせる社会を作ることが目標です。それは、今回のプロジェクトを通して、30人がそれぞれ実感していることだと思います。みんなが主役になれる社会。それが揺るぎないビジョンですね。「渋谷をつなげる30人」を毎年継続していくことで、すべての区民とNPO、そして企業が協力し合って「ちがいを ちからに 変える街。」を実現していく、力強い「人のつながり」を生み出していきたいと思っています。

「渋谷をつなげる30人」プロジェクトの皆さんのお話は、3月21・28日「渋谷隣人祭り」で放送予定。

※紙面に掲載している情報は、29年3月15日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）
月～木 11:00／16:00／21:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します

渋谷隣人祭り（45分間）
火 11:15 ※4月以降は11:10
渋谷区で活躍する様々な人が登場します

hello from Shibuya（30分間）
火 16:20 区内の外国人を招いて話を伺います
※4月以降は **渋谷のくらし** 土 9:00（30分間）

ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）
金 11:00／17:00／19:50　（10分間）
長谷部健 渋谷区長が出演する場合もあります

しぶや区ニュース × 渋谷のラジオ とは？
「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

渋谷のラジオ　周波数：87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能 App Store Google play
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格(在住・在勤・在学は渋谷区内)　定定員・人数
費費用(記載なしの場合は無料)　持持ち物(特に必要なもの)　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース
①〒・住所※
②氏名(ふりがな)
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①〜④をすべて記入してください。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名(学年)・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

電子申請で申込可

催し物

セグウェイ&ウィングレット試乗イベント in 渋谷

日3月20日(祝)10:00〜14:00(小雨決行)
場区役所仮庁舎第1庁舎前
申当日会場で
注意事項
- 年齢・体格の制限あり
- 未成年は保護者の同意が必要

※詳しくは区HPをご覧ください。

▲インストラクターが乗り方を教えてくれます

ウィングレット▶

問緑と水・公園課計画調整係
(☎3463-2879 FAX5458-4946)

公衆浴場無料入浴デー

●高齢者入浴デー
日3月19日(日)、4月2・16日(日)13:00〜16:00
対在住の60歳以上で利用者証のある人
(受付で利用者証を提示)
申申請書、顔写真(タテ2.5㎝×ヨコ2㎝)を区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部民生係へ持参・郵送
※申請書は出張所で配布(区HPでダウンロード可)

●親子ふれあい入浴デー
日3月19日(日)、4月16日(日)17:00〜19:00
3月26日(日)、4月9・23日(日)16:00〜18:00
対在住で中学生以下の人と保護者
持住所を確認できるもの(中学生は学生証)
問福祉部民生係(☎3463-1832 FAX5458-4936)

高齢者マッサージサービス

日程	会場	定員(先着)
4月4日(火)	はつらつセンター幡ヶ谷	35人
4月12日(水)	笹塚敬老館	21人
4月13・27日(木)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ	各21人
4月28日(金)	リフレッシュ氷川	14人

※いずれも9:30〜16:00(受付は15:00まで)
内国家資格所有者によるマッサージ
対在住で65歳以上の人　費1,200円(施術費)
持住所・氏名・年齢を確認できるもの(保険証など)、手ぬぐい　申当日会場で(代理人の申込不可)
問高齢者福祉課サービス事業係
(☎3463-1873 FAX3463-2873)

なにぬの屋がやってくる－布芝居

日3月31日(金)11:00〜11:30
講なにぬの屋　渋沢やこ氏
対在住・在学の幼児〜高校生(未就学児は保護者同伴)、60歳以上の人
申当日会場で

▶布でできた紙芝居と演劇を融合した「なにぬの屋劇場」

場・問児童青少年センター フレンズ本町
(☎3377-5160 FAX3377-5162)

ファッション・アパレル業界合同企業説明会

日4月21日(金)13:00〜16:30(12:30受付開始)
場商工会館
参加企業アズノゥアズ、アバハウスインターナショナル、アングローバル、ドゥニーム、WAVE International(goa)、オンワード樫山、銀座マギー、ゴールドウイン、ジャヴァグループ、シュガー・マトリックス、田中興産絵里奈事業部、ビック・ママ、MARK STYLER、YAMADAYA、ラピーヌ、ローラデックス
対区内で求職中の人　申3月27日から電話で
※エントリーカードはしぶやビッテで配布
(3月21日頃から区HPでダウンロード可)
問就労支援センターしぶやビッテ
(☎5489-4731 FAX5489-4732)

4月の各種相談・学級など　保健所の会場は、区役所仮庁舎第2庁舎1階です。

内容・申込		会場	日時	問
精神保健相談 申電話で		保健所	5日(水) 10:00〜11:30	①
		恵比寿保健相談所	3日(月) 14:00〜15:30	⑥
		幡ヶ谷保健相談所	13日(木) 14:30〜16:00 19日(水) 14:00〜15:30	⑦
親子の相談室 申電話で		保健所	13日(木) 14:00〜16:00	①
パパ・ママ入門学級 申当日会場で		保健所	5・12・19日(水) 13:30〜15:30	②
		恵比寿保健相談所		⑥
		幡ヶ谷保健相談所	6・13・20日(木) 13:30〜15:30	⑦
育児学級 申電話で ※3月21日から電話で	4〜6か月児	美竹の丘・しぶや	14日(金)※ 10:00〜11:30	②
	4〜6か月児	恵比寿保健相談所	4日(火) 10:00〜11:30	⑥
	4〜6か月児	幡ヶ谷保健相談所	27日(木) 10:00〜11:30	⑦
	9〜12か月児	保健所	7日(金) 10:00〜11:30	②
	9〜12か月児	恵比寿保健相談所	14日(金) 10:00〜11:30	⑥
	9〜12か月児	幡ヶ谷保健相談所	20日(木) 10:00〜11:30	⑦
HIV抗体検査 申電話で(匿名)		保健所	20日(木) 9:00〜10:30	⑤

内容・申込	会場	日時	問
母乳相談 申当日会場で	保健所	10日(月) 9:30〜10:30 17日(月)13:30〜14:30	②
	恵比寿保健相談所	6日(木) 13:30〜14:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	27日(木) 13:30〜14:30	⑦
栄養相談 申電話で	保健所	12・26日(水) 13:30〜15:30	③
	恵比寿保健相談所	27日(木) 13:30〜15:30	③
	幡ヶ谷保健相談所	6日(木) 13:30〜15:30	③
歯科専門相談 申電話で	保健所	4日(火) 13:30〜14:30	④
	恵比寿保健相談所	14日(金) 13:30〜14:30	⑥
	幡ヶ谷保健相談所	20日(木) 13:30〜14:30	⑦

問①保健指導主査(☎3463-2439 FAX5458-4978)
②母子保健・産前産後ケアセンター
(☎3463-2409 FAX5458-4978)
③母子保健・産前産後ケアセンター・栄養指導
(☎3463-2444 FAX5458-4978)
④健康推進係・歯科衛生(☎3463-2461 FAX5458-4978)
⑤感染症対策係(☎3463-2416 FAX5458-4978)
⑥恵比寿保健相談所(☎3443-6251 FAX3443-6253)
⑦幡ヶ谷保健相談所(☎3374-7591 FAX3374-5985)

休日歯科診療

●渋谷区口腔保健支援センター プラザ歯科診療所
(☎5466-2770、ひがし健康プラザ内)
●休日歯科応急診療所(指定歯科医院)の案内
(日)・(祝)・(休)9:00〜17:00
◆下記の「区役所もしもしサービス」「ひまわり」で案内しています。

休日・夜間の急病に

○休日・夜間診療
- 区民健康センター桜丘
(☎3464-3478、文化総合センター大和田)
(土)19:00〜22:00、(日)・(祝)・(休)9:00〜22:00
※9:00〜19:00は内科・小児科
※19:00〜22:00は内科(小児も受診可)
調剤薬局(☎6416-0458)あり
- 休日診療所(当番制2か所9:00〜17:00)の案内は区役所もしもしサービス◆(☎3463-1211)9:00〜21:00

○病院案内(通年・24時間)
- 渋谷消防署(☎3464-0119)

○救急車を呼ぼうか迷った時は(通年・24時間)
- 東京消防庁救急相談センター
(☎#7119または☎3212-2323)

◆都の医療機関案内「ひまわり」◆
(☎5272-0303、聴覚障害者専用FAX5285-8080)
- HPhttp://www.himawari.metro.tokyo.jp/
- 医療機関案内 通年24時間
- 医療についての相談 (月)〜(金) 9:00〜20:00

例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

講座・教室

知的障害者教室（全11回）

●幡ヶ谷教室「GAYA」

日4月8日(土)14:00～16:00、5月～30年3月の第1(日)、11・1月の第2(日) ※8月を除く 11:00～15:00
場幡ヶ谷社会教育館ほか　定60人（抽選）
申4月1日（必着）までに、所定の申込書に必要事項を記入し、〒151-0072幡ヶ谷2-50-2幡ヶ谷社会教育館へ郵送・ファクス・持参
※詳しくは幡ヶ谷社会教育館へ問い合わせ
（☎3376-1541 FAX3375-9278）

●恵比寿教室「えびす青年教室」

日4月～30年3月の第4(日)、12月の第3(日)
※8月を除く　9:45～15:00
場恵比寿社会教育館ほか　定50人（抽選）
申4月15日（必着）までに、所定の申込書に必要事項を記入し、〒150-0013恵比寿2-27-18恵比寿社会教育館へ郵送・持参
※詳しくは恵比寿社会教育館へ問い合わせ
（☎3443-5777 FAX3443-5778）

<共通事項>
対在住・在勤・在学の15歳以上で、特別支援学級や特別支援学校などを卒業した人
費教材費一部実費
申込書は社会教育館で配布

問生涯学習振興課生涯学習係
（☎3463-3049 FAX3463-3822）

遊湯（ゆうゆう）ひろば

日時	会場	内容（定員）
3月27日(月) 13:00～15:00	宝来湯	ヨガ（20人）
4月11日(火) 12:00～14:00	羽衣湯	風来楽坊HiRoが奏でるアンデスの音色（30人）
4月12日(水) 13:00～15:00	改良湯	コータローさんと歌いましょう（30人）
4月18日(火) 13:30～15:30	さかえ湯	カスタネットとフラメンコ体験（20人）
4月24日(月) 13:00～15:00	宝来湯	楽しくいきいき脳トレーニング（20人）
4月25日(火) 13:40～15:40	栄湯	気軽にジャズ体験（25人）

費高齢者入浴デー利用者証のある人、在住で介護保険被保険者証のある人と介助をしている人は無料（利用者証などを提示、その他の人は200円）
申当日会場で
問福祉部民生係（☎3463-1832 FAX5458-4936）

マッサージ・ストレッチ教室

日3月27日(月)13:30～15:00
内肩こりに効くマッサージ、ストレッチ
講健康運動実践指導者　平戸奈央氏
定10人（先着）
申3月20日から電話で
場・問ケアステーション笹幡高齢者在宅サービスセンター（☎5308-4332 FAX5308-4285）

就労支援セミナー「渋谷就活塾－求人票から読み解く就職活動の進め方」

日4月14日(金)13:30～16:30
場笹塚駅前区民施設
内労働法の知識、応募書類作成のための要点整理
対区内で求職中の人
定20人（先着）
申3月27日から電話で
問就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

高齢者ケアセンター

共通事項
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
ふれあい食事会「アルツハイマーと食事」 4月14・28日(金) ※いずれかを選択 12:00～13:00 費700円	各20人（先着）	3月24日から電話で ※(月)～(土) 9:00～17:00
健美操（けんびそう） 4月19日(水)13:30～14:30 内呼吸・精神・身体の3つを調和させ、全身の血流を良好にする	40人（先着）	

運動講座「健康はつらつ事業」

講座名	日程	会場	定員（先着）
①やさしいヨーガ	4月4日～9月26日の(火)（5月30日、8月1・8・29日を除く）Ⓓ	はつらつセンター富ヶ谷	各20人
	4月5日～9月27日の(水)（5月3日、8月2・9・30日を除く）Ⓑ	恵比寿社会教育館	50人
	4月5日～9月27日の(水)（5月3日、8月2・9・30日を除く）Ⓕ	代官山スポーツプラザ	40人
	4月6日～9月28日の(木)（5月4日、6月29日、8月3・10・31日を除く）Ⓑ	リフレッシュ氷川	50人
	4月7日～9月22日の(金)（5月5日、6月30日、8月4・11日を除く）Ⓑ	幡ヶ谷社会教育館	40人
	4月7日～9月22日の(金)（5月5日、6月30日、8月4・11日を除く）Ⓕ	笹塚高架下施設	25人
②太極拳	4月4日～9月26日の(火)（5月30日、8月1・8・29日を除く）Ⓗ	地域交流センター新橋	20人
	4月5日～9月27日の(水)（5月3日、8月2・9・30日を除く）Ⓑ	杜の風・上原	50人
		はつらつセンター幡ヶ谷	40人
		千駄ヶ谷社会教育館	35人
	4月5日～9月27日の(水)（5月3日、8月2・9・30日を除く）Ⓘ	ひがし健康プラザ	90人
	4月6日～9月28日の(木)（5月4日、6月29日、8月3・10・31日を除く）Ⓗ	はつらつセンター参宮橋	40人
③ソフト体操	4月3日～9月25日の(月)（5月29日、7月17日、8月7・14日、9月18日を除く）Ⓒ	ケアステーション笹幡	各20人
	4月3日～9月25日の(月)（5月29日、7月17日、8月7・14日、9月18日を除く）Ⓕ	地域交流センター恵比寿	20人
	4月6日～9月28日の(木)（5月4日、6月29日、8月3・10・31日を除く）Ⓖ	ケアステーション本町	30人
④すっきりストレッチ	4月4日～9月26日の(火)（5月30日、8月1・8・29日を除く）Ⓐ	初台敬老館	25人
	4月4日～9月26日の(火)（5月30日、8月1・8・29日を除く）Ⓚ	地域交流センター大向	各15人
	4月5日～9月27日の(水)（5月3日、8月2・9・30日を除く）Ⓔ	西原敬老館	15人
	4月6日～9月28日の(木)（5月4日、6月29日、8月3・10・31日を除く）Ⓕ	千駄ヶ谷区民会館	30人
	4月7日～9月22日の(金)（5月5日、6月30日、8月4・11日を除く）Ⓙ	スポーツセンター	各40人
	4月7日～9月22日の(金)（5月5日、6月30日、8月4・11日を除く）Ⓐ	恵比寿社会教育館	50人
		地域交流センター神宮前	35人
	4月7日～9月22日の(金)（5月5日、6月30日、8月4・11日を除く）Ⓕ	リフレッシュ氷川	40人
		地域交流センター二軒家	20人
⑤楽々ボール体操	4月6日～9月28日の(木)（5月4日、6月29日、8月3・10・31日を除く）Ⓑ	幡ヶ谷社会教育館	45人
⑥健康体操	4月7日～9月22日の(金)（5月5日、6月30日、8月4・11日を除く）Ⓐ	美竹の丘・しぶや	15人

※Ⓐは10:00～11:00、Ⓑは10:00～11:30、Ⓒは10:00～10:40、10:50～11:30、Ⓓは13:00～14:00、14:10～15:10、Ⓔは13:15～14:15、Ⓕは13:30～14:30、Ⓖは13:30～14:40、Ⓗは13:30～15:00、Ⓘは14:00～15:30、Ⓙは9:15～10:00、10:10～10:55、Ⓚは13:00～13:50、14:00～14:50

対在住の65歳以上で、自分で通所できる人
※詳しくは問い合わせ
持②室内用運動靴
申当日開始15分前から会場で
問スポーツセンター
（☎3468-9051 FAX3468-9133）

講座・教室のつづき

若返るダイヤモンド体操

日時	会場	定員（先着）
4月12日～6月28日の㈬（5月3日を除く）10:00～11:30	地域交流センター代々木の杜	20人
4月13日～6月22日の㈭（5月4日を除く）10:00～11:30	恵比寿社会教育館	40人
4月13日～6月22日の㈭（5月4日を除く）10:30～12:00	杜の風・上原	30人
4月13日～6月22日の㈭（5月4日を除く）13:30～15:00	地域交流センター大向	30人
4月14日～6月23日の㈮（5月5日を除く）10:00～11:30	ケアステーション笹幡	30人
	日本赤十字社総合福祉センター	15人

内座る・立つ、エアロビクスなどを組み合わせた体操
対在住でおおむね60歳以上の人　費保険料
持飲み物、タオル　申当日会場で

◀転倒や認知症を予防します

問高齢者福祉課サービス事業係
（☎3463-1873 FAX3463-2873）

29年度シニアいきいき大学

場文化総合センター大和田ほか
内コーラス・カラオケ・英会話など
対在住で60歳以上の人
費1,000～10,000円
申3月29日（必着）までに往復ハガキで
※詳しくは、出張所・社会教育館・敬老館などで配布している募集要項をご覧ください。
問シニアいきいき大学事務局
（☎3464-5171 FAX3464-5172）

スポーツ

いきいきダンスライフ

日4月6日～6月29日の㈭16:00～17:00
（補講17:10～17:45）
場代官山スポーツプラザ
内ワルツ・チャチャチャ
講東部日本ボールルームダンス連盟A級指導員
小杉伸江氏
対在住・在勤・在学で社交ダンス初・中級者の人
定70人（先着）
費1回500円
持ダンスシューズまたは室内用運動靴
申当日会場で
※詳しくは渋谷区ダンススポーツ連盟へ
（☎3417-3797 上遠野（かとおの））
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

ジュニア育成地域推進事業「春休みジュニアボウリング教室」

日4月3日㈪～5日㈬14:00～16:00
場笹塚ボウル（笹塚1-57-10）
対在住・在学の小中学生
定各48人（先着）　費1回1,000円（貸靴代ほか）
申3月20日から渋谷区ボウリング連盟へ電話で
（☎6383-4445 井口）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

西原水泳教室（全10回）

	コース	日時		定員（抽選）	費用
①	水曜幼児	5月10日～7月12日の㈬	15:00～16:00	30人	6,000円
②	水曜小学生		16:00～17:00	40人	6,000円
③	サンデースイム	5月7日～7月9日の㈰	10:00～11:30	30人	8,000円

場スポーツセンター　講渋谷区水泳連盟指導員
対在住・在勤・在学で①ひとりで着替えができる5歳児、②小学生、③中学生以上の人（いずれも29年4月1日現在）
申4月1日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか生年月日、性別）、〒151-0066西原1-40-18スポーツセンター内 渋谷区水泳連盟「西原水泳教室担当」へ
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

春季区民体育大会

※詳しくは担当者へ問い合わせてください。
問スポーツ振興課スポーツ振興係（☎3463-3295 FAX3463-3822）

競技種目	内容	日時	会場	対象	費用	申込締切	担当者
ダンススポーツ	チームマッチ戦	4月2日㈰ 12:30から	スポーツセンター	在住・在勤・在学・在サークルの人	1人1,000円（当日1,200 円）	当日まで	面手（めんて）（☎5384-8545）
バスケットボール	男子（A・B・C）、女子、シニア（男子：40歳以上・50歳以上、女子：35歳以上・45歳以上）	4月8日㈯～6月25日㈰ ㈯13:00から ㈰・㈷9:00から	• スポーツセンター 代表者会議・審判講習会：4月1日㈯19:00から • ひがし健康プラザ	在住・在勤・在学の人で編成されたチーム（学連登録者とB1・2・3リーグ、WJBL登録者を除く）	1チーム10,000円（登録料4,000円含む）	3月26日	村上（✉shibuya_basket@yahoo.co.jp）
バドミントン	ダブルス個人戦（男女・クラス別）	4月9日㈰ 9:00から	スポーツセンター	• 在住・在勤・在学の人 • 在クラブで区連盟登録者	ダブルス1組1,400円 中学生500円、小学生300円 登録外3,000円	3月21日	杉山（☎070-6968-2888）
ボウリング	シングルス（男女・中高生・小学生）	4月9日㈰ 12:00から	笹塚ボウル（笹塚1-57-10）	在住・在勤・在学・在クラブの人	2,000円 高校生以下1,000円	4月8日	井口（☎6383-4445）
	ダブルス（男女・高校生以下）	4月15日㈯ 11:00から			4,000円 高校生以下2,000円	4月14日	
アーチェリー	RC・CPの部	4月16日㈰ 9:00から	スポーツセンター	在住・在勤・在学の人	1人400円（保険料別途）	当日会場で	アーチェリー協会事務局（☎090-8109-8020）
バレーボール	一般女子	4月16日㈰ 9:00から	スポーツセンター 代表者会議：4月5日㈬19:00から	在住・在勤・在学・在クラブの区協会登録者	1チーム4,500円（登録料5,000円別途）	3月22日	西部（☎090-2325-3722）
	家庭婦人	4月23日㈰ 9:00から					
	一般男子	5月7日㈰ 9:00から					
ソフトテニス	（個人戦）男女別 AB・成年、壮年（男女混合可）	4月23日㈰ 9:00から	• スポーツセンター • 西原公園庭球場	• 在住・在勤・在学の人 • 高校生以上の区内クラブ登録者（学連登録者は除く）	1ペア2,000円	4月9日	斉藤（☎3375-8350）
	（団体戦）1チーム3ペア編成	4月29日㈷ 9:00から			1チーム6,000円	4月16日	
空手道	組手競技・形競技	4月29日㈷ 9:30から	スポーツセンター	在住・在勤・在学・在クラブの人	団体1団体3,000円 個人1人1種目2,000円 高校生以下1,500円	3月24日	空手道連盟事務局（☎5475-5060）
卓球	シングルス戦（男女別一般・年代別）	4月30日㈰ 9:30から	スポーツセンター	• 在住・在勤・在学の人 • 区連盟登録者	1,000円 中学生500円	4月8日	長屋（☎3379-5151）
弓道	個人戦・団体戦（3人1組）	4月30日㈰ 10:00から	スポーツセンター	• 在住・在勤・在学の人 • 区連盟会員	1人1,000円	4月18日	岡部（☎3465-4431）
剣道	一般	5月4日㈷ 10:00から	スポーツセンター 組み合わせ抽選：4月16日㈰9:00から 審判講習会：4月16日㈰13:00から	• 在住・在勤・在学の人 • 連盟登録会員	個人1人500円 団体1チーム6,000円 女子4,000円	3月31日	杉浦（☎090-2439-3651）
	小中学生	5月21日㈰ 10:00から		• 在住・在学の人 • 連盟登録会員	個人1人300円 団体1チーム小中学生4,000円 中学生女子3,000円	4月11日	
少年相撲	学年別個人戦	5月14日㈰ 13:00から	スポーツセンター	在住・在学の幼児・小学生	無料	当日まで	有田（☎090-1458-4082）
柔道	トーナメント（個人戦）	6月4日㈰ 9:30から	スポーツセンター	在住・在勤・在学・在クラブで小学校3年生以上の人・招待者	1,200円 小中学生700円	4月28日	松岡（☎3466-0719）

J・S柔道教室

日4月～30年3月の㈯ ※8月を除く15:45～17:45
場スポーツセンター
対在住・在勤・在学で小学生以上の人
定30人（先着）
費入会金3,000円、月額2,000円（保険料別途）
申当日会場で
※詳しくは渋谷区柔道会へ（☎3466-0719 松岡）
問スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

知的障害者（児）水泳教室「スウィミー」

日5月20日～30年3月17日の第2～4㈯
※8月を除く 14:00～16:00（変更の場合あり）
対在住の小学生以上で、次のすべてに該当する人
- 医師が水泳を許可している
- 排泄を知らせることができる
- 送迎・着替えを手伝う付き添いがいる

定若干名　費1,500円（保険料）
申3月31日までに電話で※初参加の人は、事前の面接・説明会あり
場・問中幡小学校温水プール
（☎3376-1069 FAX3376-1072）

お知らせ

区ウェブサイトをリニューアルしました

▲メニューボタンを展開したトップページ

ポイント
- トップページのデザインを刷新。探している情報へより早くたどり着けるよう、検索機能を強化しました。
- 音声読み上げ・文字拡大の機能を追加しました。

問広報コミュニケーション課広報広聴係
（☎3463-1287 FAX5458-4920）

区民交通傷害保険の加入は3月31日㈮までです

（SJNK16-17425 29年2月9日作成）
※区内の金融機関での受付は3月22日㈬まで
※詳しくは区HP・区ニュース2月1日号をご覧になるか問い合わせてください。
問地域振興課区民交通傷害保険窓口
（☎3463-1656 FAX5458-4906）、
損害保険ジャパン日本興亜㈱東京公務開発部
（新宿区西新宿1-26-1 ☎3349-9666
平日9:00～17:00）

平成28年熊本地震災害義援金受付期間を延長しました

28年4月に熊本県で発生した地震により被災された皆様へ、心よりお見舞いを申し上げます。
区では被災された皆様への支援のための義援金を引き続き受け付けています。お預かりした義援金は、日本赤十字社または熊本県を通じて被災された皆様へ送り届けられます。
皆様の温かいご支援をお願いします。
受付期間 30年3月23日㈭まで
受付場所
- 区役所仮庁舎第1庁舎受付
- 出張所・区民サービスセンター
- 文化総合センター大和田

問総務課総務係（☎3463-1307 FAX5458-4922）

文化総合センター大和田の指定管理者が決定しました

指定管理者 しぶや文化創造グループ
構成団体　㈱東急コミュニティー、㈱パシフィックアートセンター、㈱サイオー
指定期間 4月1日～34年3月31日
問文化総合センター大和田事業・施設管理係
（☎3464-3381 FAX3464-3406）

募集

渋谷区職員（看護師）採用選考

選考日 4月23日㈰
受験資格 昭和47年6月2日以降に生まれた、看護師免許を有する人 ※詳しくは募集案内を参照
採用予定数 若干名
申4月13日（消印有効）までに所定の申込書に必要事項を記入し、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所職員課人事係へ郵送、または4月14日までの9:00～17:00に持参
※募集案内・申込書は区HPでダウンロード可
問職員課人事係（☎3463-1379 FAX5458-4987）

相談

シルバー人材センター相談会

日4月4日㈫・5日㈬10:00～15:00
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内会員として働きたい人の相談、入会の申込受付
対在住の60歳以上で健康な人
問シルバー人材センター
（☎5465-1876 FAX3466-1874）

松濤美術館

場松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

坂田 燦の版画でめぐる「おくのほそ道」（後期）

日3月19日㈰まで
9:00～17:00 ※入館無料
「野をよこに馬(うま)牽(ひ)きむけよほとゝぎす」▶
坂田燦　那須野（栃木県那須町）

◎『今様(いまよう)』－昔と今をつなぐ

日4月5日㈬～5月21日㈰
○講演会「海外から見た日本の現代アートと伝統美術の交流」（講演は日本語）
日4月8日㈯14:00から
講本展監修者　ジョン・ショスタック氏
定80人（先着）　申当日会場で

◎館内建築ツアー

日4月7・14・21日㈮18:00から
定各20人（先着）　申当日会場で

入館料		
	一般	500円
	大学生	400円
	高校生・60歳以上	250円
	小中学生	100円

※在住の人、10人以上の団体は2割引き
※在住の人は金曜日が無料
※障害のある人と付き添い1人は無料
開館時間 10:00～18:00（金曜日のみ20:00まで）
※入館は閉館30分前まで
休館日 3月20日～4月4・10日

休館・休業

図書館（全館）

日4月1日㈯～8日㈯
内図書館システム機器入れ替え作業のため

問中央図書館（☎3403-2591 FAX3403-2270）

官公署など

ハチ公銅像の写生会

日4月8日㈯13:00～14:00
場渋谷駅ハチ公前広場
内忠犬ハチ公慰霊祭での写生会
定12人（抽選）　費500円（画材など）
申3月31日までに電話・ファクス・メールで
問渋谷区観光協会（☎3462-8311 FAX3462-8312
✉info@play-shibuya.com）

不用品情報コーナー（2月21日現在）

さしあげます
ベビーチェア、チャイルドシート、木製おままごとセット、炊飯器、折りたたみ自転車、ひな人形、ワゴン、パラソル型物干し、開脚式運動器具

ゆずってください
ベビー（ゲート・カー・シート）、ハイチェア、トイレ用踏み台、立体駐車場玩具、バウンサー、洗濯機、加湿器、空気清浄機、ホームベーカリー、食洗機、電子レンジ、フードプロセッサー、カラーボックス、椅子、座椅子、ソファーベッド、シングルベッド、自転車、ペダルなし自転車、電動ミシン、ロックミシン、三味線、ファクス、テレビ、CDコンポ、プリンター、スーツケース、子ども用キックボード、照明器具
※申し込みは在住の人に限ります。
※有料提供を希望する人は登録できません。
※12月の登録は期限切れになりました。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
（☎5467-4073 FAX5467-4076）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

社交ダンス 火曜日9:30～12:00／幡ヶ谷区民会館／入会金1,500円／会費月4,000円／090-9203-6056 関口

フラダンス（60歳以上で初めての人対象）木曜日10:00～12:00／上原社教館／会費月2,500円／080-4953-3361 小山

ラウンドダンス（初心者対象）木曜日18:00～20:30／本町区民会館／会費月2,500円／3379-3829 中條(ちゅうじょう)

太極拳 月曜日19:00～20:30／加計塚小学校／会費月3,000円／090-3434-1509 青木

ジャズボーカル（初心者歓迎）月2回の火曜日15:30～17:00／桜丘町／会費月4,000円、部屋代月1,000円／090-4377-6344 小林

絵画（水彩・アクリル・色鉛筆） 第2・4木曜日13:00～15:00／地域交流センター上原／入会金3,000円／会費月3,000円／080-2260-8750 横田

民謡・尺八 第2・4金曜日13:30～15:30／大山町会館／入会金1,000円／会費月1,000円／090-4374-0294 増谷(ますたに)

韓国語 初級＝木曜日、中級＝金曜日、上級＝火曜日18:30～20:00／神南／会費月2,000円／教材費実費／3461-5382 鄭(ちょん)

書道（漢字・仮名、初心者歓迎）月2回の木曜日9:30～11:30／地域交流センター代々木の杜／入会金1,000円／会費月2,000円／090-6941-9087 秋山

2月11日 2017 松濤美術館公募展　表彰式

2月12～26日に開催された展覧会に先駆けて行われた表彰式に、松濤美術館賞・優秀賞・学生優秀賞・奨励賞を受賞した14人が出席しました。

松濤美術館公募展とは

区内在住・在勤・在学の人の創作活動の活性化を目的として、1981年の開館から始まりました。
34回目となる今回は16歳から最高齢96歳の幅広い年齢層の皆さんから多彩なジャンルの作品が寄せられました。

表彰式

▲西岡松濤美術館長から賞状と目録が授与されました

展覧会

◀応募作品151点のうち、入選作品84点を展示

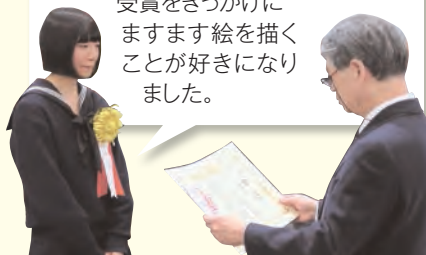
喜びの声を伺いました！

松濤美術館賞　林 和明さん

身に余る賞をいただき大変光栄です。
これからも「絵で、なければならないもの」をテーマに描くことを楽しんでまいります。

2016　渋谷ハロウィン

学生優秀賞　松下 風香さん

素晴らしい賞をいただき大変うれしく思います。
まさか受賞するとは思ってもいなかったため、驚いています。
この絵を改めて眺めてみると、どこかしら私の奥底にある何かが表現されているように思います。
受賞をきっかけにますます絵を描くことが好きになりました。

お花し

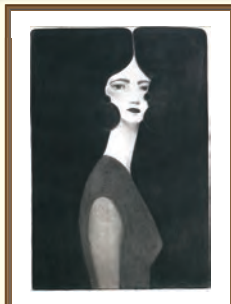
優秀賞　長 雪恵さん

大変光栄な賞をいただき、ありがとうございます。
私は幼少期を代々木で過ごしたので、渋谷区に戻り作品を展示することができて、大変うれしく思っています。

旅の途中

優秀賞　嶋田 哲也さん

多くの方に作品をご覧いただくことができてうれしいです。
ありがとうございました。

無題

講評（抄）美術の明日を切り拓（ひら）く豊かな発想力

審査委員長
美術評論家
勅使河原 純氏

眺めていくうちに、しだいに表情を変える作品というものがある。「2016渋谷ハロウィン」がその典型だろう。審査員一同この絵の心浮き立つような、それでいて結構謎めいた雰囲気にいつの間にか呑（の）みこまれていったのかもしれない。今や世界的に有名なスクランブル交差点の賑（にぎ）わいを、バニーガールや自衛隊まで動員して表してみせた度胸のよさには、ただただ敬服せざるを得ない。
さらに審査員を驚かせたのは高校生、大学生の皆さんの奮闘だ。なかでも「お花し」は、タイトルと同じほど不思議な作品だった。少女は黒い大きな花を白い髪にかざして、何やら満足げな、怖ろし気な表情をみせる。入選した全ての作品がみる者を思わずワクワクさせる熱気を孕（はら）んでいた。

※施設のイベント情報は11ページ参照 問 松濤美術館（☎3465-9421 FAX 3460-6366）

このコーナーでは、季節の話題や区内の出来事などを不定期で紹介します。

2月18日 認知症フォーラム
総合ケアコミュニティ・せせらぎ

「地域における連携と支援」をテーマに講演会・シンポジウムが行われました。認知症の知識や対応方法を学ぶサポーター養成講座や認知症の人と家族の交流・情報交換の場となるカフェなども開催され、参加者は地域で認知症支援を進めるためにできることを学びました。

2月26日 落ち葉プールであそぼう
ふれあい植物センター

プールにいっぱいの落ち葉に埋もれて、子どもたちは大はしゃぎ。落ち葉の中でぬくもりを感じてみたり、カブトムシの幼虫になった気分を味わったりと、それぞれの楽しみ方で盛り上がっていました。